

平成29年度 NIE 実践報告

鹿児島市立荒田小学校

1 本年度のNIE実践の目標

新聞に親しみや関心が少ない児童に、新聞を目にする機会を多く持たないことで、新聞に対する抵抗感を少なくし、親しめるようにする。

2 実践内容

(1) 積極的な新聞投稿

1年間で、ひろば欄に計8回の記事(作文)を掲載していただいた。それにより、記事を投稿してみたいという児童が増えてきた。

(2) 新聞の掲示

新聞を目にする機会を多くするために、廊下の掲示板に新聞を掲示した。足を止めて新聞を読む子どもや教師が増えてきた。さらに、各新聞社の見出しの違いに気付き、そのことを報告をする児童もいた。

また、新聞に掲載された児童の記事(作文)を掲載することで、自分も投稿したいという意欲をかきたてるようにした。



よく読む記事のアンケート



クリアファイルにいれた新聞
(目につきやすい、手に取りやすい)



新聞を掲示している掲示板



投稿された記事の掲示

(3) 新聞台の設置

手にとって新聞を読むことをしない児童もいることから、新聞台を製作し、図書室に設置した。本を借りるために並ぶ列の横側に置くことで、立ち止まって新聞を読む子どもが増えた。また、新聞の4コマなど、面白いと感じるところを見るために、新聞台の前に座って新聞を読む子どもも増えてきた。(2年生の男の子は、新聞を読むことが日課になっている。)



(4) 授業での新聞活用

社会や国語の授業で、新聞のよさやまとめ方の工夫を学習させた。教科書だけでなく、実物を用いることで、意欲的に学習に取り組むことができた。



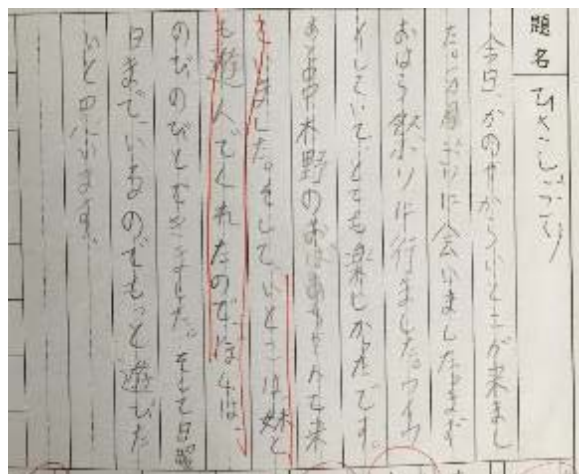
5年生国語「天気を予想する」
グラフや図の効果について解釈している。



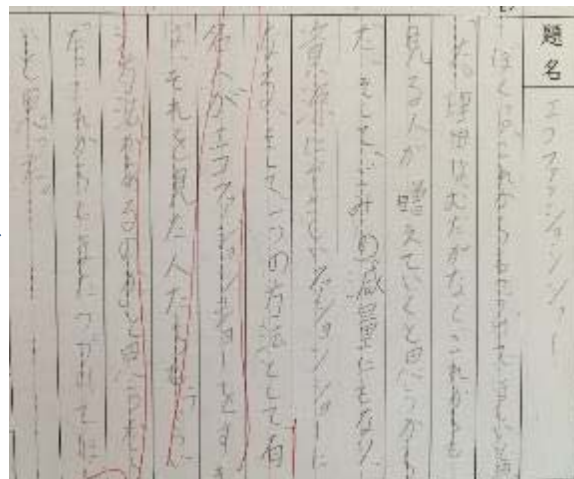
5年生国語「和語・漢語・外来語」
和語・漢語・外来語を探している。

(5) 家庭での新聞活用

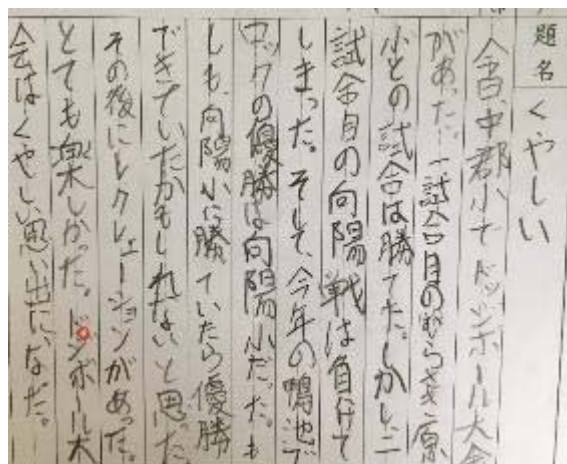
出来事をただ並べるだけの日記を書いていた児童が、新聞を読み、感想を書く活動の学習をしてから、自分の考えを述べることが上手になってきた。



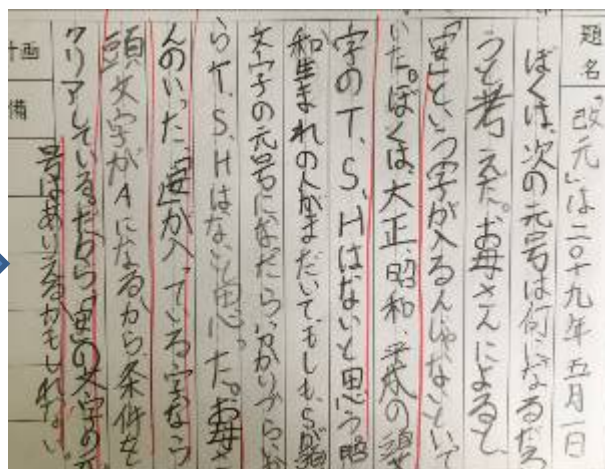
A児：テーマを指定していない日記



A児：新聞活用した日記



B児：テーマを指定していない日記



B児：新聞活用した日記

(6) 課題帳での新聞活用

夏休みと冬休みの課題に新聞に関する学習を入れた。



(7) 週報での新聞活用

本校が今年度と来年度に研究している体育の授業に関連させて、週報の裏側に運動の紹介を載せた。新聞には、多くの情報や知恵が載せられていることを周知させることができた。



裏面に運動を紹介する記事を掲載



(8) 講師招聘

新聞を活用する授業で、南日本新聞社が講師を派遣してくださった。新聞社の方からの話だったので、子どもたちは、新聞の書き方や特徴についてより深く知ることができた。



5年生の国語「新聞を読もう」の授業の様子

3 成果と課題

(1) 成果

新聞を読み、学習に生かすことで多くの言葉を知ることができた。また、見本となる文を目にすることで、文の書き方を知ることができた。さらに、社会情勢に目を向けることにもつながってきている。

積極的に新聞投稿する教師が増えてきた。

(2) 課題

新聞投稿への取り組みに学年差が見られるので、学校全体としての取り組みができるよう、さらに基盤を作っていく必要がある。